

2023 年 新春ご挨拶

一般社団法人 日本加工食品卸協会
会長 國分 晃



新年明けましておめでとうございます。

2023 年の年頭にあたりご挨拶申し上げます。皆さまにおかれましては、つつがなく新春をお迎えのこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年 2022 年は、3 年越しの流行となる新型コロナウイルス感染症は我が国において遂に第 8 波までを数えることとなり、足元においての感染者数は未だ増加傾向にあるものの、社会・経済活動は従前の状況に戻りつつあり、久しぶりに通常の年末年始を迎えることが出来ました。また、世界的な原材料価格の上昇、ロシアによるウクライナ侵攻、そして急速な円安と様々な要因が絡み合う物価上昇が続いた年でもありました。中でも加工食品・酒類はほとんどのカテゴリーにおいて製品価格の値上げが実施され、それらを如何に販売価格に転嫁し、小売価格のスムーズな値上げに繋げていくか、食品流通業界最大のテーマとなりました。消費者の生活防衛意識が高まる中で、如何に小売業の皆さまに理解を得られるか、大変なご苦労があったものと推察いたします。健全な食品流通の維持にご対応をいただいた皆さまのご努力に改めて敬意を表するものであります。

さて、本年 2023 年は急速に進むコスト上昇に耐えうる体質に転換しつつ、コロナ禍によって沈滞した社会・経済活動の完全な復活を遂げる年であります。当協会といたしましても、従前からの重点テーマである「持続可能な物流の構築」及び「サプライチェーン全体を繋ぐデータ基盤の構築」に加え、SDGs の根幹ともなる様々な環境問題についても主体的に関与してまいります。特に物流問題は 2024 年を翌年に控え、製配販が連携して取り組まなければならない喫緊の課題です。食品流通全体をサステナブルなものにするために、避けて通れないこれらサプライチェーン全体のテーマに積極的に取り組み、課題解決に向けた役割を果たしていく所存です。皆さまの更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に本年も関係各位に一層のご指導・ご鞭撻をお願いするとともに、本年が皆様方にとってよりよい年になりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。